

子どもは大人に、大人は子どもになる。  
操る楽しさ倍増! 親子・家族、二人で協力すればもっと楽しく!!



## 2010年春 みんな大好き、クルマの街 NEWプッチタウン誕生!

「2010年春、NEWプッチタウン誕生!」

鈴鹿サーキットゆうえんち「モートピア」に2000年7月にオープンした「プッチタウン」が、10年目に大きく進化します。

3歳から自分で運転「走る・止まる・曲がる=運転」できることの楽しさはもちろん、親子で、そしてファミリーで協力すれば、さらに楽しめる新アトラクションもたくさん登場! 2010年春、「とことんクルマが楽しめる。クルマが大好き」をコンセプトに、ワクワクせずにはいられないクルマの街に全てが生まれ変わります。

プッチタウンは、2010年3月6日(土)オープンいたします(予定)。

全面リニューアルに伴い、現在の「プッチタウン」をお楽しみいただけるのは、2009年11月24日(火)までとなります。



## “モビリティテーマパーク=鈴鹿サーキット” 「モートピア」について

魅力いっぱいの「モートピア」。ここでは家族で一緒に楽しめるモビリティを提供します。

モビリティテーマパークである鈴鹿サーキットの「モートピア」は、モビリティの世界を通して、子どもたちが健全で、元気に成長してくれるための「きっかけづくり」を目指し、当社独自で企画開発を行ったオリジナルのエリアです。

お仕着せのものではなく、自分の手で創造し、発見してもらうことのできる「何か」を提供したい、そういった気づきやきっかけになるものを提供する役割を果たしたい、と考えています。いろんなことに興味を持ち、なんでもやってみたいと思って挑戦するのが子ども達。自分の力で、さらには家族と一緒に楽しみながら、「何か」を「学び」、そして、「できたっ!」という達成感を味わってもらえたら、と考えています。

### 「モートピアは3つの役割を担っています」

#### 1. 将来を担う子どもにモビリティへの興味を醸成する

- ・モビリティの楽しみを提供する
- ・モータースポーツの良さを提供する
- ・ものづくりの興味を喚起する

#### 2. 交通社会への順応性を育成する

- ・交通ルールやマナーの早期習得と基礎を作る

#### 3. モビリティを通した子どもの自立に寄与する

- ・あきらめない気持ちを育み、やりとげる楽しさを育成する
- ・子どもの健全な育成に寄与する

何回遊んでも、毎回違う発見や、気づきを生み出し、そこから生まれるストーリーは、お客様一人ひとりのオリジナル。子どもたちのあふれんばかりの笑顔とともに、家族一緒に過ごした、鈴鹿サーキットでの思い出をたっぷりお持ち帰りください。

人と人、人と街、街とクルマ、そして夢と社会をつなぐモビリティテーマパークで、たくさんの体験から何かを感じ、得ることで、もっとクルマを好きになって欲しいと願っています。

鈴鹿サーキットの「モートピア」は、この3つの役割を中核として、人や自然を心豊かに結ぶモビリティ文化を創造し、「喜び」「楽しさ」「感動」を提供し続けます。



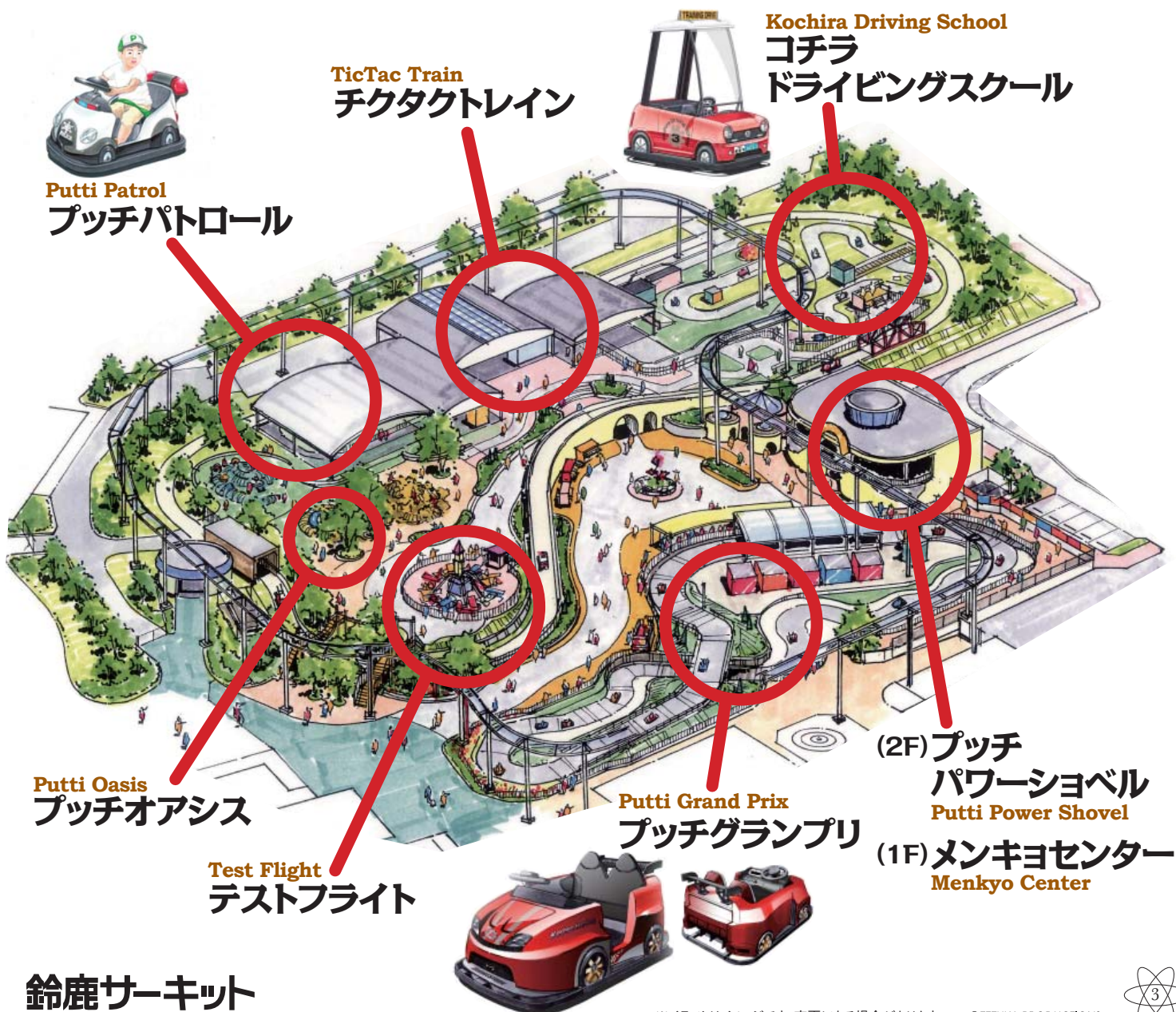
## 親子で、家族で「協力」したらもっと楽しい!! NEWプッチタウン こどもおとな? おとなこども?

「モトビア」の中でも、コチラのプッチタウンは“子どもが主役”をコンセプトに「自分の意志で遊びを創造する」という鈴鹿サーキットオリジナルのモビリティタウンとして2000年に誕生しました。満10年を迎える2010年、新たに親子で、ファミリーで協力すればもっと楽しく面白くなる仕掛けを満載して生まれ変わります。

子どもの健全な成長には『自発性』『創造性』『社会性』が不可欠。それらを身につけるためには、『感じる(体感)』『競う(競争)』『真似る(模倣)』『創る(創造)』という、子どもが夢中になる4要素が必要と考えています。NEWプッチタウンでは、それら4つの要素を再点検し、一つひとつの要素をさらに密度の濃いものにしました。親と子どもがその体験・学習を通して、コミュニケーションをより深められるようなアイデアがふんだんに盛り込まれています。遊びながら知らず知らずのうちに交通安全に対する知識や、経験が身につくよう工夫された、鈴鹿サーキットならではのアトラクションがあります。

中でも『競う(競争)』については、鈴鹿サーキットの持つ“モータースポーツ”、とりわけ世界最高峰のレース“F1(フォーミュラ・ワン)”など本物のレースを開催している場所として、その魅力とレースの要素とを組み合わせながら、子どもたちと一緒にファミリーが協力して挑戦し、本物体験と達成感を得られるアトラクションになりました。

一つのアイテムも子どもの視点ではどうなるのか? あるいは親の視点ならどうなのか? 子どもは大人に、そして大人は子どもになったつもりで楽しみ、大人も子どもと一緒に協力してコミュニケーションすることでさらに楽しめる。自ら操る楽しさで『子どもが主役の』プッチタウンは、自ら操る楽しさはそのままに『親子(家族)と一緒に楽しめる』NEWプッチタウンにさらに大きく進化します。



Putti Grand Prix

# プッチグランプリ

二人でチームになって、レース参戦!!

協力するともっと速く! 最速レーサーを親子で目指せ!!

プッチグランプリは、スケールダウンしたミニ鈴鹿サーキット・レーシングコースを二人乗りのレーシングカーに乗って、タイムアタックを楽しむアトラクションです。車両、コースには、スピードアップあるいはダウンとなる様々なアイテムが仕掛けられており、考えて、楽しみながら競い合うことができます。一人で乗るよりも二人で乗って協力することで、よりコースの走破性が向上し、好タイムにつながります。

お子様と一緒に乗ったお父さん、お母さんは、お子様とともに作戦を練り、息を合わせて協力することでベストタイムを狙います。

コースを完走した方には「PRCライセンス B級」、さらに好タイムの方には「PRCライセンス A級」が発行されます。



レースさながらの  
グリッドスタートで、  
緊張感も本物!!



こだわりの  
レーシングマシンで  
タイムアタック

「競争」がテーマとなるモータースポーツを親子で一緒に楽しみながら、クルマをコントロールする楽しさも体験できるアトラクション。子どもたちにとっての本物のレースを体験することで、何かに取り組み姿、チャレンジする時の真剣な表情、乗りこなせた時の満足げな笑顔…をふんだんにご覧いただける仕組みもここにはあります。

## PRCライセンスとは?

コースを完走するともらえるライセンスが、「PRC=プッチレーシングクラブライセンスB級」。好タイムを出すと「PRC=プッチレーシングクラブライセンスA級」が発行されます。

グリッドに整列!!  
一斉に  
シグナルスタート!!

写真スポットで  
カッコいい写真を  
たくさん撮ろう!!

リーダーボードに  
タイムと順位が  
出るヨ!!

チームを組んだら  
コース攻略作戦会議!  
好タイムを狙え!!



## Kochira Driving School

# コチラドライビングスクール プッチタウンの運転教習所。二人で協力しながら、 ポイントUPで免許証をゲットしよう!!

コチラドライビングスクールは、お子様と一緒に乗ったお父さん、お母さんが運転教習所の教官となります。親子でコミュニケーションする中で、お子様が交通ルールを覚えたり、運転のマナーや思いやりが身に付くと同時に、親御さんもまた交通安全の大切さ、マナーの重要性を一緒に感じることができます。

親子で教習車に乗って、愉快的な街を自らゲーム感覚で運転します。交通ルールを守ることや思いやりの運転をすることで、ポイントを獲得していきます。もし、ルールやマナーが守れなくて減点されても大丈夫。教官から教えてもらえばポイントが復活!! 合計ポイントは運転席に表示され、合計点数によって普通免許証、ゴールド免許証、プラチナ免許証が発行されます。

お子様たちは、免許をもらって得た達成感とともに、次へチャレンジする意欲がわいてきます。単に教育的要素だけではなく、ゆうえんちらしい、遊びの要素がたっぷり詰まっています。私たちの生活に必要なモビリティのある健全な社会をここでは楽しく遊びながら身に付けてしまうのです。



遊びながら  
交通ルールを覚えよう!



ルールを学ぶ

**1** 信号を守って、教習スタート!!  
教官はお父さん・お母さんだ!!



マナーを学ぶ

**2** 花壇を踏まないように運転しよう!!  
できたら→○、できなかったら→×



やったー!の達成感

**3** できなかったところは、教官がチェックするぞ!!  
教習が終わったら、どんな免許証になるかな?

もらった免許証に  
オリジナル標識が書けるよ!

...トーン...を覚える

スタートしたらすぐに  
教習開始!  
助手席の人からアドバイス  
をもらって、  
プラチナ免許証をゲットしよう!!

交通標識も学べる!!

ゴール!!  
何点とれたかな?

**Putti Patrol**

# プッチパトロール

初めての運転はパトカー!!

みんなで一緒に走ろう!自分で運転、初体験!

乗車後は、プッチ  
ポリスカードがもらえるヨ



プッチパトロールは3歳のお子様から自らの意志で運転し、お友達と一緒に走る、みんなで達成感を共有するアトラクションです。

子どもたちはパトカーに乗り込んで、迷子になった子猫達をみつつけていきます。

地面に残された足跡をたどっていくと、迷子になった猫が一匹、また一匹…、

全部見つけ出せるかな?

すべての猫を見つけると、さらに楽しい演出が…!?

モビリティのファーストタッチ。3歳から乗れるプッチパトロールは、

クルマに乗ること、操ることをお楽しみいただけます。

また、目標を設けることで、達成感も得ることができます。

**TicTac Train**

## チクタクトレイン

上手に運転して時間を守ろう!!

街並みを眺めながらお子様が自ら運転する電車のアトラクション。家族一緒に楽しめるのりものです。鉄橋あり、トンネルありの楽しいコースを時間通りに運転できるかな?

**Test Flight**

## テストフライト

二人で協力してターゲットを狙おう!!

プッチタウンの街外れにある飛行場でテストフライトをします。

一人は機体を上手に上下に操縦、一人はターゲットに合わせてシューティング。二人で協力して、大空でテストフライトに挑戦!!

**Putti Power Shovel**

## プッチパワーショベル

ショベルを上手に操作してハイスコアを目指せ!!

プッチタウンにあるプッチプラザは建設途中。お子様たちはパワーショベルに乗って

建設のお手伝い。お手伝いした点数は、ボードに表示されます。

時間内にどれだけお手伝いができるかな?

**Menkyo Center**

## メンキョセンター

プッチタウンのライセンスを発行!!

プッチタウンでゲットしたコチラドライビングスクールの免許証やプッチグランプリの各種ライセンスをここで発行!! 写真入のカードは、自分だけのオリジナルだ!!

プッチタウンは、2010年3月6日(土)オープンいたします(予定)。

※全面リニューアルに伴い、現在の「プッチタウン」をお楽しみいただけるのは、2009年11月24日(火)までとなります。

※工事期間中は、他ののりものでお楽しみください。

※ルンルンバルーンとプッチパレードは、工事期間中も平常通りの営業を予定しております。

## 自らの意志で「操る喜び」が「創造性」と「達成感」を生み出す モビリティテーマパーク「鈴鹿サーキット」

### 2010 春

新しいプッチタウンに生まれ変わります。

子どもから大人まで、ファミリーや仲間と協力して一緒に自ら操る楽しさを味わえるモビリティタウンです。



ここには夢中になるものがある。  
モビリティを通じて、お子様が元気になる。  
そして笑顔でいっぱいになる。  
家族で楽しいモビリティの世界を是非、お楽しみください。



#### プッチ [PUTTI]

鈴鹿サーキットで体験するさまざまな出来事について成しとげたり、がんばったりしたお子様のごほうびとして手に入れることができるのがプッチ (コイン・地域通貨) です。

### 2008



その後、遊園地はますます進化。レースをイメージした車を楽しくコントロールするのりものや、お子様たちがメカニックになって、自分の手で車を組み立て、それを実際に操縦、分解まで体験できるアトラクション。

自ら操る楽しさで、お子様の限りないイマジネーションを育みます。

また、お子様自らが実体験を通して遊びの中から自発性や社会性を学ぶだけでなく、プッチ (地域通貨) を利用した有機的な結びつき、楽しみながら自分でできた達成感を得られる仕組みも作りました。小さなお子様だけでなく、3世代が快適に楽しんでいただくような様々な工夫が盛り込まれています。

### MOTO ピッコロのモトワールド FIELD



### 2007

### 2005



### Motorsports Land

2001年、鈴鹿サーキットにしかできないステップアップコンセプトにより誕生した「モータースポーツランド」では、『遊園地』と「モータースポーツ」の双方の要素を持ち、「自ら操る」というキーワードの小学生から大人まで楽しめる機種を導入しました。これにより、「自ら操るのりもの」が「3才の初体験」から「モータースポーツへの本格挑戦」まで揃い、年齢を問わず楽しんでいただけるのりもの遊園地として充実させることができました。

### 2001



2000年7月、「子どもが主役」をコンセプトに『コチラのプッチタウン』が誕生。

そこでは、3才のお子様から「自ら操る喜び」を感じ、遊びながら様々な体験・学習ができるのりものなど、遊びの天才である子どもたちをワクワクさせるアトラクションを投入しました。

### 2000

